

45日ぶりに市感染症対策本部が開催

検査センター設置へ 8月19日～

8月7日、市感染症対策本部 セージも更新されるなど、ようや
(第10回目)が開催され、新たな 近く近隣市に近づく取り組みが始ま
取り組みを発表。市民への市長メッ ります。

日本共産党 市議団 「今日は怒りの申し入れ」と 先月末に9回目の申し入れ

県内初の感染者発生が今年1月 党市議団は、感染患者が急増す
末。党市議団は、2月14日、第1回 る一方、医療提供体制の大幅な遅
の市長への申し入れを実施して以 れを踏まえ、「今日は怒りの申し入
降、特別定額給付金など行政事務、 れ」と7月31日、9回目の申し入れ
予算編成、監査等を考慮しながら、 を実施(市議団ホームページを参
7月20日まで108回の申し入れを、 照。<http://www.nagarayama-jcp.jp>。
適宜行ってきました。

また、他会派による積極的な働 隣市との比較を示し対策拡充を
きかけも促し、唯一、議長にも要請 求めました。

(6月28日)を実施してきました。 引き続き、力を集め、まずは感
一方、市長が招集する「市感染 染症の取り組みを近隣市並みに
症対策本部」は6月23日以降開催 引き上げ、秋・冬に向けてさらに拡
されず、市長メッセージは6月1日 充し、「市民になるなら、流山市。」
以降未更新など危機感が全くな と市民が実感できる市政にしてい
い事態が続いてきました。 きましよう。

感染症対策本部の開催、検査センターの設置・運営
は市議団が改善を求めてきた内容です。一方、教員等
への検査(公費全額負担)は感染者が出た場合を想定
しており、日常普段の安全対策にはまだ改善が必要で
す。また感染病床も経費負担(受入1人付き5万円、
1日3万円)は、4月27日の時点から変更されず、病
床確保するほど病院は赤字経営になる水準でしかあり
ません。この背景には、人命や市民の要望に應える政
治の責任まで、市民の自己責任に押し付けているから
です。ご一緒に、支えあう街づくりへ、力を合わせま
しょう。



日本共産党 流山市議会議員

小田 桐たかし

ほぼ毎日更新中、市議団HPをご覧ください